



会長あいさつ

公益社団法人滋賀県栄養士会
会長 澤谷 久 枝

酷暑の日々、皆さまにおかれましては、如何お過ごしでしょうか。皆さまの心身の健康と安全が守られますように願っております。

平素は、当会の運営にご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、5月18日の総会において、提案事項は全て可決され、2025年度の活動が始まりました。基本方針として、①滋賀県民の健康の保持増進及び疾病の予防を図るために出前講座・啓発事業を行う。②管理栄養士・栄養士の資質向上に関わる研修・研究事業を行いながら、生涯教育制度を深化させる。③大規模自然災害発生時、迅速に被災地での栄養・食生活支援活動を行うための「日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)」リーダー、スタッフを育成し、滋賀県災害対

策本部と協力しながら、社会貢献に寄与する。④栄養ケアステーション事業は、活動拠点を4ブロックとし、組織運営を継続する。⑤乳幼児期・学童期のこどもや障がい児に対して、食育を通して健やかな成長を支援する。と致しました。

県民の皆さま向けには、『食と健康展』『栄養の日・栄養週間』『食育推進事業』を予定しております。今年度は、大阪・関西万博「大阪ヘルスパビリオン」未来の栄養・食の「デモ・キッチン」催事に協力を致します。また、9月28日から開催される、わたSHIGA輝く国スポ・障スポにおいて、競技者のためのレシピ集を受託し、デジタルブックを作成致しました。滋賀の魅力ある食材を使ったお料理を召し上がって頂き、選手の方々には、持てる力を存分に発揮し、ご活躍下さることを願っております。

会員お一人お一人の仕事やご奉仕によって、県民の皆さまが、食を通して健康で幸せな日々を過ごして頂けるように、計画された諸事業を丸となって進めて参る所存です。今後ともご支援、御協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

2025(令和7)年度 事業計画

公益社団法人として、相応しい事業を展開するために、以下の事業方針を踏まえ事業を遂行していきます。

1. 滋賀県民の健康の保持増進及び疾病予防を図るために出前講座、啓発事業を行う
2. 管理栄養士・栄養士の資質の向上に関わる研修・研究事業を行いながら、生涯教育制度を進化させる
3. 大規模自然災害発生時、迅速に被災地での栄養・食生活支援活動を行うためにJDA-DATリーダー・スタッフを育成し、緊急栄養補助物資の支援など状況に応じた栄養・食生活支援活動を通じて、滋賀県災害対策本部・健康推進員団体連絡協議会と協力しながら社会貢献に寄与する
4. 栄養ケア・ステーション事業は、活動拠点を4ブロックと組織運営を継続する
5. 乳幼児、学童期の子供や障がい児に対して、食育を通して健やかな成長を支援する

I 研修事業

- 1 管理栄養士・栄養士のスキルアップ研修
 - (1) 生涯教育研修会
 - (2) 多職種連携による栄養を考える研修会
 - (3) 学会・研究発表会

II 受託・協力事業

- 1 県民への知識普及

- (1) 健康づくり提唱のつどい研修会(協賛：ヤクルト)
- (2) 糖尿病予防のための食育推進事業(県受託事業)

2 栄養士の資質向上研修会

- 栄養士再教育講習会(県受託事業)

3 学協会への後援

III 普及・情報提供事業

1 県民への調査研究および知識普及

- (1) 第37回「食と健康展」(健康を考える食生活推進事業)
- (2) お弁当コンテスト
- (3) 食育推進事業・栄養の日イベント
- (4) 広報誌発行(健康を考える食生活推進事業)
- (5) ホームページによる情報提供
- (6) JDA-DATしが事業
- (7) 栄養ケアステーション事業

IV 職域事業部事業

- 1 各職域事業部主催による研修会(会員外も対象とする)

V その他

- 1 日本栄養士会通常総会
- 2 2025年度全国栄養士大会・全国栄養改善大会
- 3 管理栄養士・栄養士養成施設への広報活動(滋賀県立大学、龍谷大学、滋賀短期大学)
- 4 大阪・関西万博「大阪ヘルスケアパビリオン」未来の栄養・食のデモンストレーション『デモ・キッチン』に協力。併せてアジア栄養士ファールム2025に参画。

予算、決算報告

令和7年度

予算（損益ベース）

経常収益 17,024,264 円
 経常費用 16,555,729 円
 正味財産増減額 468,535 円

令和6年度

決算（損益ベース）

経常収益 10,885,728 円
 経常費用 9,335,946 円
 正味財産増減額 1,549,782 円

科 目	予算額	科 目	予算額
経常収益（円）		経常費用（円）	
基本財産運用収入	1,000,000	事業費支出	12,760,649
特定資産運用収入	100	管理費支出	3,795,080
入会金収入	40,000		
会費収入	4,935,000		
事業収入	0		
負担金収入	923,000		
受託収入	10,076,164		
補助金等収入	0		
寄付金収入	0		
雑収入	50,000		
経常収益計	17,024,264	経常費用計	16,555,729
経常外収益計	0	経常外費用計	0
当期正味財産増減額		468,535 円	
正味財産期首残高		10,398,362 円	
正味財産期末残高		10,866,897 円	

科 目	決算額	科 目	決算額
経常収益（円）		経常費用（円）	
基本財産運用収入	198	事業費支出	3,765,276
特定資産運用収入	0	管理費支出	5,570,670
入会金収入	36,000		
会費収入	3,325,000		
事業収入	0		
負担金収入	825,000		
受託収入	5,668,371		
補助金等収入	0		
寄付金収入	0		
雑収入	1,009,260		
事業活動収入計		事業活動支出計	9,335,946
経常外収益計	0	経常外費用計	0
当期正味財産増減額		1,549,782 円	
正味財産期首残高		8,848,580 円	
正味財産期末残高		10,398,362 円	



日本栄養士会からの報告



6月21日・22日に横浜パシフィコにて開催されました定時総会は、全ての議案が原案通り承認されたことをご報告申し上げます。なお、決議事項は以下のとおりです。

【第1号議案】2024年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、財産目録承認の件

【第2号議案】役員報酬承認の件

【第3号議案】名誉会員承認の件

【協議事項】2025年度事業計画、予算について

【協議事項】公益社団法人日本栄養士会の重要課題「管理栄養士・栄養士倫理綱領について」

なお、《2025年度総会スローガン》は以下の通り採択されました。

1 誰一人取り残さず、栄養の力で人びとの健康と幸せに貢献するために、栄養の指導の担い手である

管理栄養士・栄養士の会員増対策を強化しよう

1 職業倫理を遵守し、専門的知識と技術を高め、実効性のある 栄養改善活動に向けて、管理栄養士・栄養士の更なる生涯教育（卒後研修）を推進しよう

1 日本の栄養改善活動の成果“Japan Nutrition”（ジャパン・ニュートリション）を世界に向け発信・提案し、東京栄養サミットのコミットメントを実現しよう

1 国内外の自然災害などにおいて栄養・食生活支援活動を通して、住民の命を守ろう

1 地域密着型の栄養ケア・ステーションの設置促進、機能拡充により、栄養・食生活支援のための社会環境の質の向上に寄与しよう

1 栄養の日・栄養週間の活動を通して、管理栄養士・栄養士の社会的認知を高めよう

受賞おめでとうございます

滋賀県知事表彰を受けて



鳥本 登志子

栄養士養成校を卒業後病院に勤務し、ある業者さんからのすすめで栄養士会に入会し、その後工場の給食、保育所、児童福祉施設と40年以上、人の食を考える位置にあります。職場で指導を仰ぐ先輩も仲間もいないなかで、栄養士会で学習の機会や仲間に出会い支えとなりました。食にかかわる仕事は評価されにくいと感じながらも「継続は力なり」と頑張れたのはここでの活動や周りの方々のおかげと感謝しております。児童養護施設では、人の食を預かることの責任を感じ、目の前の食事のことだけでよいのかと、先人たちの食の営みや受け継がれてきた食を傳承したいと思い滋賀の食事文化を学びました。人々の健康や栄養を支えてきた食の傳承を、次のより良い食・健康につながるものとして伝えたいと考えています。そのような中で、第72回全国植樹祭のおもてなし委員、今年開催の「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」大津市実行委員「標準献立原案作成業務委員」を微力ながら努めました。現在、非常勤で高齢者施設において、人それぞれの食の歴史と健康を支えてくれた食に思いをめぐらし、また子育て世代への食育ボランティア、和食伝承などフリーランスで活動継続中です。管理栄養士業務の社会的評価や理解、認知はまだまだかと感じますが、存在そのものが、人々の健康や幸せにつながる役割が果たせるようもう少し頑張ってみようと、いただきました表彰を嬉しく頂戴いたしました。

滋賀県栄養士会会長表彰を受けて



長瀬 千恵美

この度の受賞にあたり、これまで多くの人に助けられましたことに感謝申し上げます。私の活動の中で特に印象に残っているのは、平成22年に開催しました高島市内栄養士交流会です。市内の栄養士55名のうち半数以上の方が集い、楽しい時間を過ごすことができました。保育園・学校・病院・福祉・地域・行政に携わる栄養士が、一人ひとりの豊かな人生に向けてつながることができました。食は人の交流を活性化します。栄養士として活動する中で、人とのつながりを大切にしながらもう少し頑張ってみようと思っています。



長岡 由里子

この度は、栄えある滋賀県栄養士会会長表彰を賜り、心より感謝申し上げます。このような素晴らしい賞をいただけたことは、日頃からご指導ご鞭撻を下さり、共に栄養士の業務に邁進してきた周りの栄養士の皆様方の支えがあったからこそだと深く感謝しております。これまでの活動が、微力ながらも地域の発展や健康増進に貢献できたのであれば嬉しいと思っています。今回の受賞を励みとして、今後も栄養士として一層努力をし、少しでも皆様のご期待に応えられるよう精進してまいります。今回は誠にありがとうございました。



山方 真弓

この度は、滋賀県栄養士会会長表彰を賜り、誠にありがとうございました。妊娠婦さんから高齢者の方まで幅広い世代の方を対象に、管理栄養士として今まで携わってこられたのは、栄養士会の諸先輩方や仲間からの支え、そして家族の協力があってからだに感謝しております。色々な場所でたくさんの方にお会いでき、経験を積み重ねることができるこの仕事を私自身これからも続けていき、地域の皆さまに私たちの活動をもっと知っていただけるよう努力してまいります。



山本 紀美子

この度は、滋賀県栄養士会会長表彰を賜り、ありがとうございました。栄養士の諸先輩方や地域の会員の皆様のおかげと思い、心より御礼申し上げます。

私は、草津保健所管内で料理教室・健康教室・乳児検診・食育活動・出前トークを微力ながら続けてまいりました。

子どもの食育活動が続いていると顔なじみになって、「食育の先生」と声をかけてくれ「牛乳飲めるようになったよ」「この間のお菓子作りを一緒にしました。」と聞くと本当に地域の栄養士で良かったと改めて感じました

今後も健康寿命延伸の生活を続けられるよう、尽力してまいりたいと思います。



中川 太郎

この度は、滋賀県栄養士会会長表彰をいただきました。ありがとうございます。大変光栄に存じます。

私は、平成24年度から令和元年度の8年の間に、理事・医療事業部長・学術研究部部長等を努めました。学術研究部では生涯学習研修会から生涯教育研修会での移行期間を担当し、キャリアアップのための生涯教育制度の推進に努め、皆様のお力になれるよう微力ながら貢献いたしました。

さて、昨今の病院に勤務する管理栄養士の業務は、従来の給食管理業務・栄養指導業務に加え、栄養管理体制業務（栄養管理計画書等）、栄養サポートチーム、ERAS（術後早期回復プログラム）、特定集中治療室管理料早期栄養介入、回復期リハビリテーション病棟入院料Ⅰに関する業務、特定保健指導等が追加され、管理栄養士はチーム医療にかかせない存在となりました。その分、責任が重く重圧を感じることも多いと思いますが、栄養士の会員の皆様と力をあわせながら乗り切っていけることと思います。

今後の管理栄養士・栄養士の皆様のますますのご活躍と栄養士会の発展をお祈り申し上げます。



中村 富予

このたびは、栄養士会会長表彰を賜り誠にありがとうございます。

私は平成25年に龍谷大学が農学部を開設するにあたり、高知県から滋賀県に移りました。滋賀県栄養士の会員の皆様は、何もわからない私を暖かく迎えてくださいました。本当に感謝しております。令和2年から7年まで研究教育事業部長として、龍谷大学、滋賀県立大学、滋賀短期大学の先生方と共に、教育事業部の会員のための研修会を企画・実施してきました。

今回、滋賀県栄養士の会会長表彰を受賞できたのは、皆様のご協力のおかげです。本当にありがとうございます。今後も管理栄養士・栄養士の活動を支えるための活動を続けていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



田川 ひとみ

この度は、滋賀県栄養士会会長表彰をいただき、本当にありがとうございました。

私の栄養士のスタートは平成10年。短大を卒業し、栄養士の仕事も福祉施設の厨房の仕事どちらにおいても右も左も分からないまま始まりました。気が付けば20数年という年月が経ちました。長いようで振り返ってみるとあっという間の時間です。大変なこともたくさんありましたが、楽しいと感じる事。そして食べる事は本当に大切なと身に染みる事の方が何倍も多かったと思います。

栄養士の会の研修に参加させていただき、いろいろな分野の栄養士の皆さんとお会いし、色々な働き方があるのだな。自分なら何が出来るかなと学びの日々です。

これからも楽しく栄養士の仕事を続けていきたいと思っています。ありがとうございました。

令和7年度 公益社団法人滋賀県栄養士会 通常総会の概要

令和7年5月18日(日) 淡海医療センターにおいて、令和7年度通常総会を開催しました。

総会に先立ち表彰式が行われ、1名の方が滋賀県知事表彰、7名の方が滋賀県栄養士会会長表彰を受賞されました。会員数519名、会場出席63名、委任状提出225名、計288名、定款17条の規定により本総会は成立しました。

議事

- 第1号議案 令和6年度事業報告
- 第2号議案 令和6年度収支決算報告、財産報告、監査報告
- 第3号議案 協議事項①令和7年度事業計画
協議事項②令和7年度収支予算
- 第4号議案 基本財産取崩しについて
- 第5号議案 役員補欠選挙

今年度は、本会の目的達成に向け令和7年度の基本財産100万円の取崩しが必要となりました。令和6年度事業報告においては、参加費用や運営方法について会員様からのご意見もいただきながら、上記すべての議案について承認をいただきました。

また、今年度の役員に欠員が出たため補欠選挙を実施し、こちらも承認されました。

総会後には賛助会員によるPRタイムが行われました。



【記念講演報告】

- 日 時：令和7年5月18日(日) 14:00～15:30
- 会 場：淡海医療センター あおばなホール9F
- テーマ：『病院の経営改善と地域医療連携推進法人のDX』～栄養DXを学ぶ～
- 講 師：地域医療連携推進法人 湖南メディカル・コンソーシアム
理事 蔭山 裕之氏
- 参加者：43名

「人手不足が進む中でも、質の高い医療と栄養支援を継続していくためには何ができるのか。」

蔭山様には、病院経営の視点やDXによる業務効率化、部門ごとの役割の明確化など、栄養部門にも関わる多くの視点を伺うことができ、大変学びの多い時間となりました。

「変化を恐れず、今ある資源を最大限に活かす」という力強いメッセージが印象的で、今後の実践への大きな気づきを得る機会となりました。



理 事 紹 介

- 会 長 澤谷久枝
- 副 会 長 富田文代・田川麗子
- 常務理事 清水満里子
- 学術研究担当理事
布施順子・稲岡真理子・田辺直子・中平真由巳
- 事業担当理事
黒田佳奈子・今井絵理・図司美鈴・檜皮順子
- JDA-DAT 担当理事
中村有利
- 総務・組織担当理事
荒川美穂子・村林果也
- 県民サービス部担当理事
関谷陽子・田川麗子・木村章子・松村あゆみ・山方真弓
- 監 事 朝見祐也・石本朋子・林繁里(外部)

新 理 事 あいさつ

今井 絵理(滋賀県立大学人間文化学研究院)

本年度より理事に着任いたしました滋賀県立大学の今井絵理と申します。博士課程修了後は、医薬基盤・健康・栄養研究所の特別研究員、研究員を経て、現職についています。研究はフレイル予防に有効な食事を明らかにすることを目的とした栄養疫学研究を行っています。滋賀県民のさらなる寿命延伸に食から寄与出来ればと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



各事業部活動紹介



●総務部・組織部

総務部・組織部は各職域事業部と連携を取りながら、会員増対策や組織強化、総会・理事会の開催、ホームページや滋賀県栄養士会Instagramの更新等を担当しています。また、県民の皆様へ管理栄養士・栄養士の仕事への理解や魅力、栄養士会の存在を伝えています。

滋賀県栄養士会ホームページでは、食よし、体よし、心よしの三方よしをスローガンに、食育や栄養改善を通じて県民の健康の保持増進及び疾病の予防を図るとともに、管理栄養士・栄養士の資質向上に努め、県民の福祉の増進に寄与することを目的として、次のことを掲載しています。

○栄養士会の目的・会の事業・会の組織図・入会の案内

○生涯教育・各種研修情報コーナー

○研修会や朝食の動画配信

○各職域からのお知らせ

○栄養しがの最新版

管理栄養士・栄養士が国民の健康づくり等に欠かせない職能団体として社会から認知されるためには、個々に行う様々な質の高い栄養指導、支援、食に関する指導は言うまでもありませんが、すべての管理栄養士・栄養士が一丸となって組織の強化を図ることが重要です。若い皆様に会員になっていただくために、新卒（2024年度に養成校を卒業）の方の会費の減額を行うこととしております（初年度15,000円のところ7,500円）。お知り合いの方でまだ入会されていない方がおられましたら、ぜひ会員の皆様から当会の魅力とともに誘いいただき、会員増にご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

●事業部

事業部では、会員だけでなく一般の皆様にも広く聴講いただけるような研修会の企画・運営を行っております。今年度の活動として、次の①～⑤の実施を計画しております。

① 滋賀県栄養士会総会記念講演

② 栄養士再教育講習会（県受託事業）

③ 健康づくり提唱のつどい研修会（株式会社ヤクルト協賛）

④ 多職種連携による栄養を考える研修会

⑤ 地域栄養ケア活動体制整備事業（県受託事業）

今年も、皆様にとって有意義な情報をお届けし、栄養士会の活動に関心をもっていただけるような研修会の開催を目指しております。

今後も運営へのご理解とご協力、そして積極的なご参加を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

●県民サービス部

県民サービス部は、県民の健康増進及び食生活改善に向けた情報啓発と普及を目的として3つの事業を担当しています。

① 広報誌「栄養しが」 年2回 電子媒体で配信

② 食育啓発活動（食育イベント）

昨年同様、生活協同組合コープしが様に御協力いただき食育イベントを実施いたします。1回目は7月19日（土）～20日（日）コープかたた店、2回目は8月23日（土）～24日（日）コープもりやま店にて、開催を計画しています。

③ 食と健康展

今年度は11月8日（土）ビバシティ彦根1階センタープラザにて「お弁当コンテスト」と同時開催を計画しています。血圧測定や栄養相談、紙芝居の読み聞かせ、災害に備えての備蓄食料の展示等を行う予定です。

「食育イベント」や「食と健康展」の会場近くに来られましたら、是非お立ち寄りいただけますようお願いいたします。

各事業に御協力いただいているスタッフの皆様には誠にありがとうございます。栄養士会の活動を知って頂く良い機会として御協力いただきますようよろしくお願いいたします。

●学術研究部

学術研究部は、「生涯教育研修会」において、各職域の管理栄養士・栄養士の資質の維持・向上を図るとともに、栄養士を目指す学生も受け入れ、栄養に関する最新の知識・技術を習得し専門性を高めることを目的として企画・開催を行っております。Webによるオンデマンド研修と対面研修も織り交ぜ開催いたします。認定専門管理栄養士取得を目指すなど、皆様のお役に立つ生涯教育研修会の実施に努めてまいります。

又、今年度は「滋賀県栄養会学術研究発表会」の開催を予定しております。詳細が決まりましたらホームページにアップしますので、是非皆様の積極的な参加をお願い致します。

●栄養ケア・ステーション事業

栄養ケア・ステーションでは、特定保健指導の継続事業のほか、単発事業として、食生活に関する講演会の講師派遣・栄養相談・調理実習・レシピの栄養価計算・献立作成に依拠しています。また、クリニックや診療所・デイサービス・障害者施設への派遣・求人の紹介など、県民の皆様が「食を通して生き生きとした健康的な生活」を送れるよう、事業に応じえています。

今後も管理栄養士・栄養士の活動拠点として依頼に応じられるように、会員の皆様のご協力をお願い致します。是非、栄養ケア・ステーションにご登録をお願い致します。お待ちしております。

●JDA-DATしが事業

今年度のJDA-DATスタッフ養成/フォローアップ近畿（京都・和歌山・奈良・滋賀）合同研修会は、11月1～2日に開催いたします。

JDA-DATしがでは、登録メンバー全員がLINEのオープンチャットに入室し、情報共有を図っております。石川の能登半島地震でも、日米から届く情報を随時共有し、DATしがからも支援派遣をスムーズに行うことができ、JDA-DATしがでの情報共有体制は、確立しつつあります。

JDA-DATは、支援だけがすべてではなく、平時から情報交換を通じてつながりを持つことも重要なことだと考えています。

支援派遣が難しい方でもJDA-DATにはご登録いただけます。未登録の会員様には、ぜひともご登録いただきたく、今年度の養成研修に1日でもご参加いただけますと幸いです。

各職域事業部活動紹介

学校健康教育事業部

学校健康教育事業部では、学校における栄養教諭（管理栄養士・栄養士）が、子どもたちが学校給食をとおして食に関する正しい知識を身に付け、生涯にわたり主体的に望ましい食生活を実践できるよう、より効果的な食育や健康教育を実践するため、会員の皆様とスキルアップを図っていきたいと思っています。

今年度は、対面で「滋賀の食文化」についての研修会を準備中です。給食指導などに役立つかと思しますので、たくさんの参加をお待ちしております。

公衆衛生事業部

公衆衛生事業部では、誰もが自分らしく幸せを感じられる「健康しが」の実現に向けて、会員のみな様が地域住民さまの健康づくりのためにご尽力いただけるよう、情報提供や学習の場を設けていきたいと考えています。

今年度も、健康に対する関心が薄い人も無理なく健康づくりに関われるよう地域の実情に応じたよりきめ細やかな環境整備について考えるために、公衆衛生事業部研修会を実施します。会員同士の交流や情報交換の機会も設けていきたいと考えています。みな様のご意見をぜひお知らせいただきますようお願いいたします。

フリーランス・栄養関連企業等事業部

今年度より日本栄養士会に合わせ、滋賀県栄養士会においても地域活動と勤労者支援を統合し、フリーランス・栄養関連企業等事業部としてスタート致しました。

フリーランス、受託給食会社、食品関連企業、健診保健指導機関、薬局、矯正施設、自衛隊など多様な分野で活躍している事業部となります。ご退職された方もぜひフリーランスとしてご活躍ください。今年度は、近畿ブロック研修会を滋賀県で開催します。9月21日（日）にキラリエ草津で会場型とオンラインで開催し、「エビデンスベースド栄養指導の実践～低糖質高たんぱく質、睡眠と栄養を例に考える～」と題して、国立健康栄養研究所の小山達也先生にご講演いただきます。また、2月11日（祝）にはフリーランス・栄養関連企業等研修会で龍谷大学の石原健吾先生にご講演いただく予定です。皆様のご参加をお待ちしています。今後もフリーランス・栄養関連企業等事業部に協力賜りますようにどうぞよろしくお願い致します。

☆フリーランス・栄養関連企業等事業部定例会は滋賀県栄養士会のホームページでご確認ください。

研究教育事業部

2025年度の「栄養の日・栄養週間」は管理栄養士・栄養士の活動をより広く発信することを目的にリニューアルされます。現在、国が重点的に取り組む栄養課題として、「食塩（ナトリウム）の過剰摂取」、「若い女性のやせ」、「経済格差に伴う栄養格差」の3つを掲げています。

本事業部では、県内の栄養士・管理栄養士養成施設においてこれらの問題を考える機会を提供します。また、滋賀県委託事業「糖尿病予防のための食育推進事業」においては、養成課程の学生とともに、県内の高校生や大学生といった若い世代の方に向けた食育活動を推進する予定です。

医療事業部

今年度も全国病院栄養分実態調査が行われます。会員の皆様にはお忙しいとは思いますが、ご協力よろしくお願いいたします。

また、令和6年度の診療報酬改定の見直しでは多くの栄養関連に関する項目がありました。それらは、管理栄養士が外来・入院・在宅で実施する栄養管理に関わる全ての方々の健康維持推進に貢献できるようにと考えられた内容となっています。

滋賀県栄養士会では、今年度の生涯学習で医療、福祉、フリーランス・栄養関連企業等（旧地域活動）の3職域合同で開催することになりました。内容は、滋賀県内の現状を知り今後を考えていける内容となっています。医療の立場からのご意見を頂きたいと思えます。ぜひ参加をよろしくお願いいたします。

福祉事業部

福祉事業部では「会員でつくる栄養士会」を目指し、福祉事業部の会員を対象に、6月に研修会等に関するアンケートをメール配信いたしました。

今年度は、会員の皆様からいただいた回答内容を参考にさせていただき、福祉事業部の運営を進めてまいります。お忙しい中、回答にご協力くださった皆様に感謝申し上げます。

予算の都合上、参加費が無料の研修会は1本となりますが、勉強会や交流会は、予算がなくとも無料の企画が可能ですので、需要があれば会員さん同士の交流の機会もつくりたいと考えています。

会員の皆様には、何卒積極的なご参加をお願い申し上げます。



ご案内

入会のご案内

管理栄養士・栄養士により組織された職能団体「栄養士会」に入会して、良き指導者や仲間と一緒に活動しましょう！

●入会のメリット

- ＊無料の各種研修会に参加し、キャリアアップできる
- ＊「日本栄養士会雑誌」や「滋賀県栄養士会の広報誌」で最新情報を得られる
- ＊同じ職域や地域の仲間との交流ができる
- ＊万が一の事故に備えて最大一億円の栄養士賠償責任保険に加入できる
- ＊しが栄養ケア・ステーションの人材バンクに登録し、就職や転職に活かすなど

●年会費 新卒者： 7,500円（入会費含む）

一 般：14,000円（入会時のみ別途入会費：1,000円）

●入会の手続きは

- ①栄養士会事務局に直接申し込む
 - ②ホームページから入会申し込み書をダウンロードして申し込む
 - ③ホームページの入会フォームから申し込む
- 皆様のご入会をお待ちしています。

しが栄養ケア・ステーションのご案内

公益社団法人滋賀県栄養士会が開設している「しが栄養ケア・ステーション」は会員である管理栄養士・栄養士が専門的な立場で「食」を通して県民の健康づくりに広く貢献できるよう、いろいろな支援を行っております。

- 特定保健指導
- 訪問栄養食事指導
- 栄養食事指導・栄養相談（医療機関・事業所・一般市民・各種イベントなど）
- 講演・講習会（食育講座・料理教室・生活習慣病予防教室・低栄養予防教室・介護予防教室など）
- 栄養価計算・献立作成およびアドバイス
- 新聞・雑誌などへの記事掲載

など幅広く対応させていただきます。お気軽にご相談ください。詳しくは滋賀県栄養士会ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ・お申し込み】 滋賀県栄養士会事務局

TEL：077-581-1366 FAX：077-558-6617

までお願い致します。

事務局だより



★2025年度より研修会の案内ほかはメール配信となります。アドレスを登録されていない会員さまは、滋賀県栄養士会事務局（info@shiga-ad.or.jp）までアドレスをお知らせください。

★会費について

日本栄養士会ホームページより振込方法の変更ができます。クレジット決済にすると振込手数料もなくポイントが貯まります。

会員さまご自身での変更となりますので、変更されたときは事務局にお知らせください。

しが栄養ケア・ステーション 人材登録のご案内

「しが栄養ケア・ステーション」では、特定保健指導（企業、保健組合）、食生活に関する講演・講習会（食育講座・料理教室・食生活習慣病予防講座・介護予防教室など）栄養相談・食事相談（医療機関・事業所・各種イベントなど）栄養価計算・献立作成に関するアドバイス、新聞・雑誌への記事掲載など、県民の皆様が「おいしく、楽しく、健康的な食生活」を送れるよう事業に応じています。今後も管理栄養士・栄養士の活動拠点として継続的に依頼に応えられるよう、皆様のご協力をお願いいたします。ぜひ「しが栄養ケア・ステーション」へのご登録をお願いいたします。お待ちしております。

登録の際には依頼に応じていただくにあたり、滋賀県栄養士会の生涯教育研修会や日本栄養士会の研修会を受講していただきます様によりお願いいたします。また、いろいろな学会のガイドライン、診療報酬や介護報酬の改定など管理栄養士・栄養士に関する情報が、日本栄養士会から発信されますので是非ご参考にしてください

ホームページでは、お知らせや様々な研修会の案内などを確認することができます

滋賀県栄養士会 <https://shiga-ad.or.jp>



Instagramで、写真や動画を発信しています

滋賀県栄養士会公式アカウント
<https://www.instagram.com/shiga.eiyou/>



SHIGA.EIYOU

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポレシピ集完成

2025年9月に開催される大会に向けて、一昨年よりレシピ集及びおもてなし式典弁当に携わって参りました。「県民の健康長寿を育んできた琵琶湖の恵みと豊かな食文化を味わい、心身のリズムを整える」のコンセプトに相応しい内容になっております。たくさんの方々のおもてなしをお楽しみください。ご盛会を祈っております。



食と健康展のご案内

令和7年11月8日(土)に、ビバシティ彦根店内1階センタープラザにて「お弁当コンテスト」と同時開催の予定です。お弁当コンテストの「おいしが賞」「うれしが賞」の投票や、スタンプラリーなど当日参加していただける企画もございます。多くの方のお越しをお待ちしております。

大阪・関西万博

2025年大阪・関西万博へ日本栄養士会が8月3日(日)～9日(土)出展いたします。

- 出展テーマ**：管理栄養士と栄養士が一緒に考える「未来の栄養と食」
- 出展場所**：大阪ヘルスケアパビリオン デモキッチンブース(東ゲートから入ってすぐ)
- 出展内容**

- 1、全国栄養士会から提案した“未来の食材50”を使用した郷土食をフードモデルで展示
- 2、ブース内で展示の未来食の説明
滋賀県栄養士会は「シャモのじゅんじゅん」を展示
- 3、協賛会社による商品のデモンストレーション
- 4、アジア栄養フォーラム(AFD) 2025



シャモのじゅんじゅん

日 時：8月5日(火) 9時～11時
場 所：大阪ヘルスケアパビリオン内リボンステージ
テーマ：アジア全ての人々を栄養の力で健康に幸せにする～アジア各国の現代的な課題の解決と未来における栄養・食のあり方を協議～
皆様、奮ってご参加をお願いいたします。

賛助会員の紹介

令和7年度「賛助会員」の皆さまです。(五十音順)

- | | |
|--------------|-----------------|
| ●味の素(株) | ●京滋ヤクルト販売(株) |
| ●アボットジャパン(合) | ●信濃化学工業(株) |
| ●(株)いわさき | ●東洋羽毛関西販売(株) |
| ●ウオキ(有) | ●ニチワ電機(株) |
| ●M&S乗馬クラブ | ●日本ハムマーケティング(株) |
| ●大塚製薬(株) | ●長谷川化学工業(株) |
| ●(株)大塚製薬工場 | ●(株)丸八ヒロタ |
| ●キッコーマン食品(株) | ●山大商事(株) |

(合計16社 6月末現在)(敬称略)

栄養士会では、多くの賛助会員の皆様のご理解とご協力をいただきながら毎年、充実した運営ができており、感謝申し上げます。

今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

編集後記

今回も無事に「栄養しが」を作成することができました。発行にあたり、ご協力いただいた皆様にお礼を申し上げます。

第37回

食と健康展

日時：令和7年11月8日(土)

開場：10時～15時

場所：ビバシティ彦根

1F センタープラザ

入場無料

スタンプラリーに参加して記念品をゲットしよう

栄養相談コーナー

お弁当コンテスト

災害支援コーナー

お気に入りの投票しよう！

健康チェックコーナー
血圧測定
フレイルチェック

紙芝居

主催：公益社団法人 滋賀県栄養士会

協賛：ビバシティ彦根

後援：滋賀県、滋賀県教育委員会

問い合わせ先：公益社団法人 滋賀県栄養士会

TEL :077-581-1366 月曜～金曜 9:00～17:00